

# ほこた市

令和2年10月発行 No.61



# 議会だより

再開しました! 子育てカフェ ～ミュージックケア～



令和2年第4回定例会の予定……**発表済**

私たちの税金が  
どのように  
使われたのか  
チェックしたよ!



幹田市マスコットキャラクター ほこまる

## 議会映像配信の お知らせ



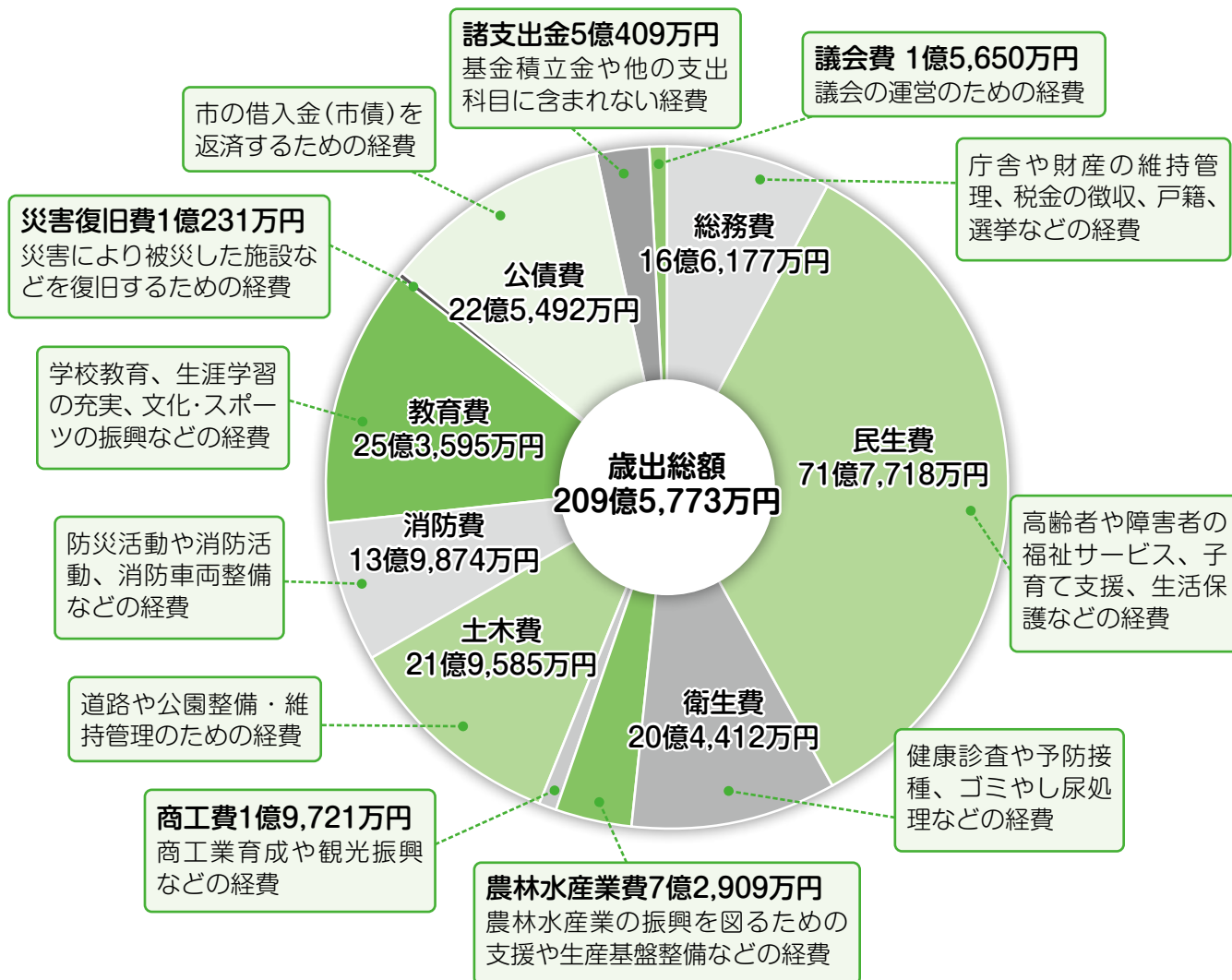
生中継・録画中継で  
本会議を傍聴できます。

- 令和元年度決算特集……………P2～7
- 令和2年第2回臨時会の審議結果は? …… P8～9
- 令和2年第3回定例会の審議結果は? …… P10～13
- ここが聞きたい!一般質問 “9人が質問しました”  
…………… P14～19
- 請願審査結果は? ………………P19

# の税金

市民の皆さんが、鉾田市に納めている市税（市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税）、国や県からの交付金や補助金などがどのように使われたのかお知らせします。

## 一般会計 歳出



<b>一般会計</b>	
歳入決算額 223億3,381万円 (前年度比 5.2%減)	歳出決算額 209億5,773万円 (前年度比 6.2%減)

(単位：千円)

(単位：千円)

農業集落排水事業	公共下水道事業
226,854	820,070
212,967	518,912

企業会計	水道事業	
収益的収支	収入	1,195,826
	支出	1,150,044
資本的収支	収入	283,481
	支出	735,188

注) 四捨五入により記載しています。

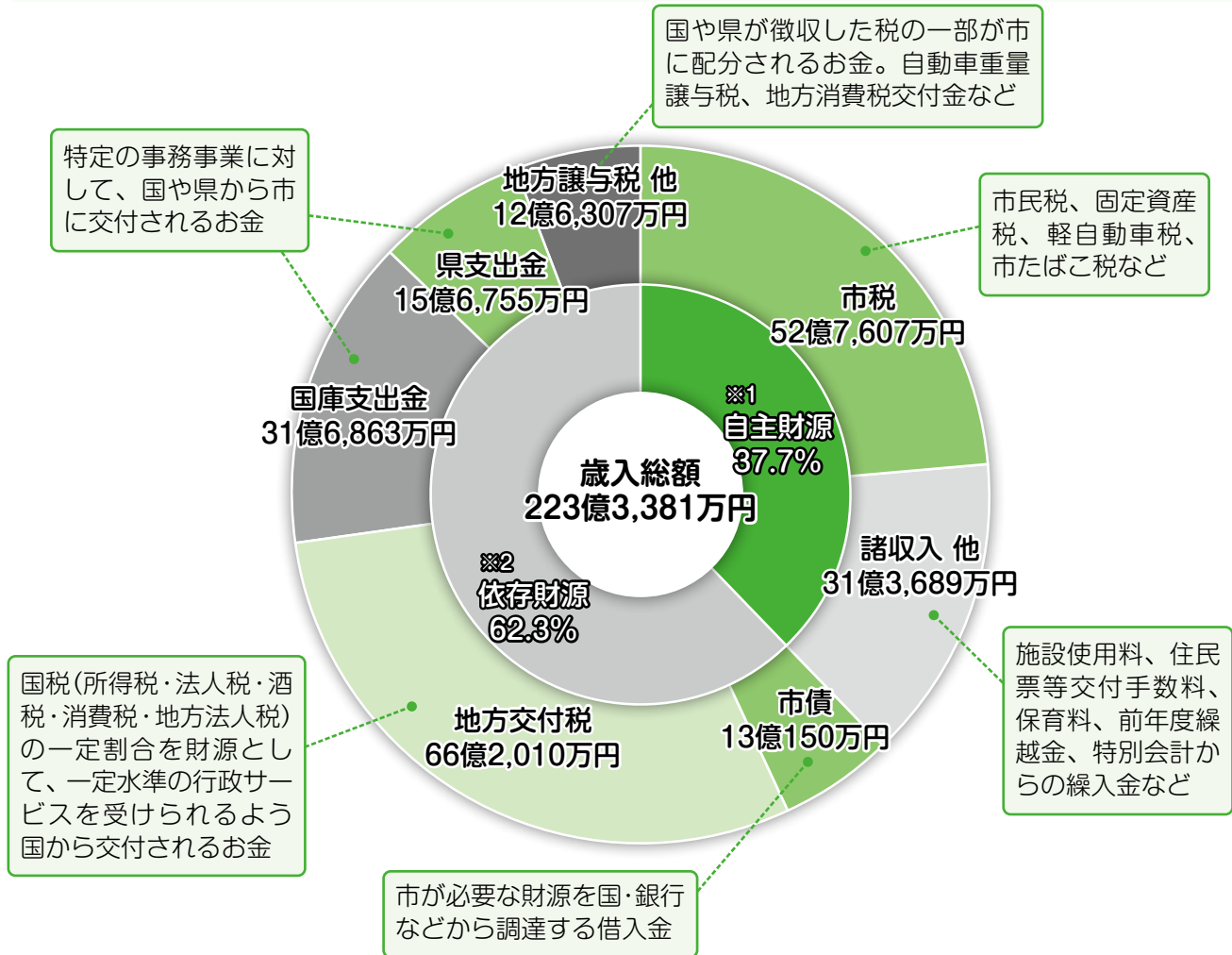


# 特集

令和元年度 歳入歳出決算を集中審議

## どう使われたの？私たち

### 一般会計 歳入



次ページから  
令和元年度に行わ  
れた主な事業を  
紹介します。



※1 「自主財源」とは、地方公共団体が自主的に収入できる財源。市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入など。

※2 「依存財源」とは、国や県により定められた額が交付される財源。地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、市債など。

### 各会計別決算状況

特 別 会 計	国民健康保険	後期高齢者医療	介 護 保 険
歳 入	7,278,203	528,441	4,912,697
歳 出	7,146,465	526,159	4,774,786





## 茨城国体開催事業

2億4,760万円

第74回国民体育大会スポーツクライミング競技会リハーサル大会及び本大会を開催。期間中14,000名を上回る観客が訪れ、市の魅力を発信することができました。

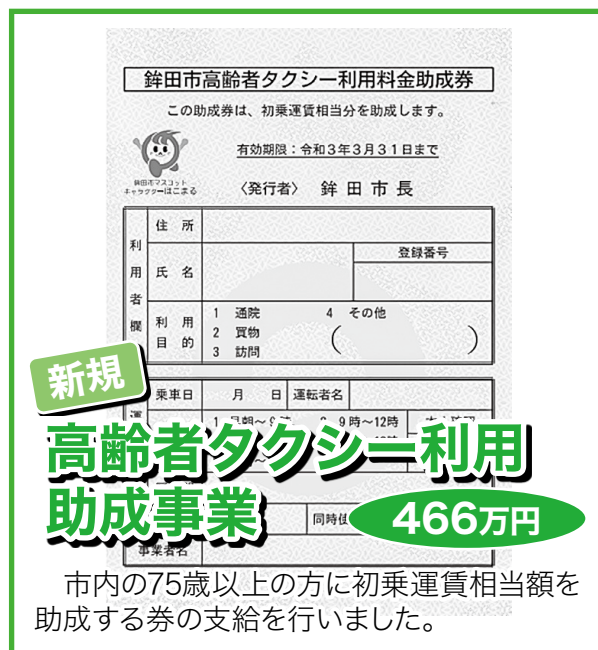


新規

## HUGくむ子育て 応援事業

812万円

紙おむつ2パック贈呈、子育てカフェの開催などを行いました。



新規

## 高齢者タクシー利用 助成事業

466万円

市内の75歳以上の方に初乗運賃相当額を助成する券の支給を行いました。



## 道路整備事業

9億7,888万円  
(繰越含む)

国や県の補助金や合併特例債を活用した道路整備を行い、一般交通の安全確保と生活の利便性向上に努めました。

令和2年7月、新市連絡道路（仮称銚田大洋線）は安塚～三重作間の供用が開始されました。



# 特集 令和元年度歳入歳出決算 主な事業をピックアップ

私たちの税金がどのような事業に使われたのかチェックしてみましょう!



## 人口減少対策事業

**2,166万円**

まちづくりコンテストで本市の魅力をPR。いばらき出会いサポートセンター登録費用助成や移住定住促進事業助成金の拡充を行いました。

大洋小学校イメージ

## 大洋中学校区 統合小学校整備事業

**1億9,399万円**  
(繰越含む)

前年度より繰越した用地購入が完了し、用地造成・流末排水整備工事を行いました。

## ワンポイント! ふるさと納税

～市外にお住まいの  
ご親族やご友人におすすめてください～

ふるさと納税とは生まれた故郷や応援したい自治体に寄付ができる制度です。

### ココが魅力

- ◎地域名産品などの返礼品をもらえる。
- ◎寄付金の使い道を指定できる。
- ◎寄付金のうち2,000円を超える部分について、所得税や住民税の控除を受けることができる。

※控除を受けるには確定申告が必要です。ただしワンストップ特例制度を希望した場合には申告は不要です。

※控除の上限額は収入や扶養人数等によって異なります。

○詳しくはこちらをご覧ください⇒

※写真はイメージです

## ふるさと鉾田応援 寄附記念品事業

**6,475万円**

ポータルサイトを活用し、ふるさと納税制度の周知やPRを行いました。  
寄附件数:6,590件、寄附金額:1億1,852万円

※市内に住民登録のある方への返礼品はありません。

市商工観光課 HP

ふるさとチョイス HP



# 決算特別委員会

## 委員構成

委員長 二重作 茂兵衛  
副委員長 入江 晃  
委員 議長を除く議員

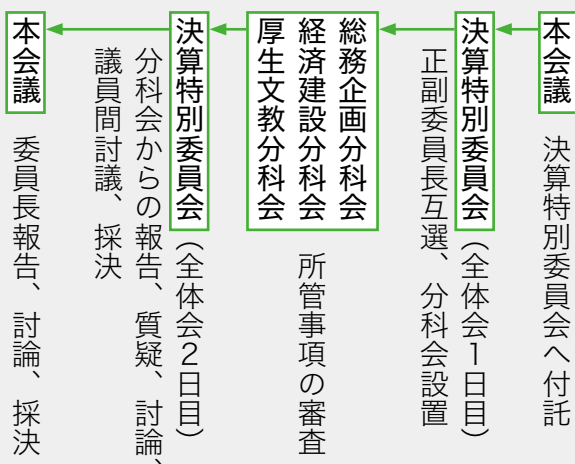
9月11日設置

今回の決算特別委員会では、常任委員会毎で分科会を設置し、集中審議を行いました。

### ○分科会とは

委員会の審査又は調査を効率的に行うために設けるもの。予算・決算委員会において、審査の能率向上を図り、詳細な検討を行うために置くもの。

### ○流れ



## 全体会

【9月18日】

9月18日に行われた決算特別委員会では、各分科会で審査された議案の審査経過が報告され、その報告に対する質疑を行いました。

続く討論では、議案第1号に対して、物品購入の際に議会の議決を得ずに契約を行い、物品を購入したことは看過できないとの反対討論がありました。また、賛成討論では、それぞれの分野で各施策に取り組み、着実に成果が現われているとの討論がありました。

その後、採決が行われ、議案第1号令和元年度鉾田市一般会計歳入歳出決算認定は賛成少数により不認定となりました。その他の決算認定に関する議案は認定されました。

## ◎令和元年度鉾田市 一般会計決算を不認定

### 主な討論

議案第1号

令和元年度鉾田市一般会計歳入歳出  
決算認定について

#### 賛成

それぞれの分野で各施策に取り組み、着実に成果が現われていると思う。しかし、今後の合併特例期間の終了に伴う普通交付税の減額を見据えれば、財政状況は厳しくなっていくものと思うので、引き続き、自主財源の確保に努めるとともに、国庫補助金などを活用するなど、一層の努力をされることを期待し賛成する。

#### 反対

評価できる事業はあるが、議会の議決を得ず物品購入が行われたことが見受けられ、法令に反したことを見過ごせないので反対する。監督者として鉾田市長、副市長の責任は大きく、今後、今回の件を教訓にして再発防止の徹底を強く求める。



## 総務企画分科会

【9月14日】

### 主な質疑

#### 引き続き銚田市のPRを

問

人口減少対策事業におけるシティーブローション業務委託料が前年度より増額している理由は。

答

首都圏大学生と地元高校生によるまちづくりコンテストや首都圏企業22社とのビジネス交流会を実施したことが要因。

提言

今後も様々な分野の企業に周知してPRに努めてほしい。

#### コンビニでの証明書交付の実績は

問

コンビニで取得できる各種証明交付状況は。

答

取得できる証明書は、住民票謄本・抄本、印鑑証明書及び所得証明書等である。計692件の証明書交付があり前年度比177%。毎年マイナンバーカードの交付率が上がることに伴い、交付数も増加している。

## 経済建設分科会

【9月15日】

### 主な質疑

#### 耕作放棄地対策を

問

荒れてしまっている水田への対策は。

答

他市でレンコン畑や牧草地として活用している事例がある。耕作地としての有効活用を模索していきたい。

#### 空き家に対する行政の対応は

問

空家対策の進捗状況は。また、市はどこまで介入できるのか。

答

調査等を行い57棟が解体に至った。特定空き家に指定をすれば行政代執行を行うことも可能だが、判定委員会等でしっかりと見極めて対応していきたい。

#### 地籍調査未整備地区の今後の見通しは

問

地籍調査未整備地区の状況及び見通しは。

答

未整備地区は4地区。3地区は測量を概ね終了し閲覧準備中。令和4年度までに全地区完了予定。

## 厚生文教分科会

【9月16日】

### 主な質疑

#### 予防接種の周知を

問

予防衛生総務費の不用額の要因は。

答

風しんの追加的措置での抗体検査、予防接種数が予定より少なかったこと及び出産数減少に伴う乳児の予防接種数の減が要因。風しん抗体検査等については、事業の周知を徹底していきたい。

#### 図書館の充実に向けて

問

図書等購入費に係る一人当たりの金額は。

答

一人当たりの資料費は131円で県内ワースト2位。令和2年度は予算が50万円増額になった。少ない予算の中でも市民ニーズに応えた図書館を目指していきたい。

#### 小中学校入学準備金は

問

小中学校入学準備金の支払時期と内訳は。

答

入学前の3月に支給。内訳は小学生は13名、計65万7800円。中学生は9名、計51万6600円。



# 令和2年第2回臨時会

8月6日（木）本会議

- ・開会
- ・会期の決定
- ・諸般の報告
- ・市長提出議案説明・質疑・討論・採決  
(議案第1号から第3号)
- ・※議案第1号については  
予算特別委員会で審議
- ・閉会

## 主な日程

## 概要

令和2年第2回臨時会は、8月6日の1日間の会期で開かれました。議案は市長から国の補正予算第2号に伴う新型コロナウイルス感染症対策関連の各種交付金等を活用した事業を行うための一般会計補正予算（第5号）など計3件提出されました。また、議案第1号については慎重な審議を行うため予算特別委員会が設置され審査を行いました。以上、今臨時会では、市長提出の全議案が可決されました。

### 全会一致で可決した議案等

会議名	議案等
第2回臨時会	第1号 令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第5号）
	第2号 物品購入契約の締結について（防災行政無線戸別受信機購入事業に係る物品契約）
	第3号 物品購入契約の締結について（鉾田市立小中学校タブレット端末整備事業（公立学校情報機器整備費補助事業）に係る物品契約）

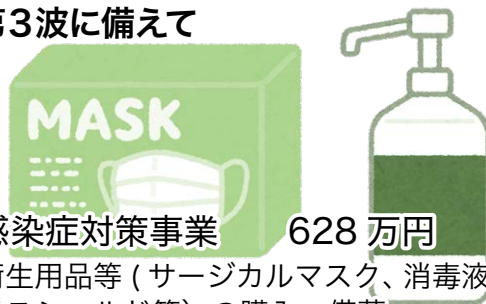
### 補正予算に計上された新型コロナウイルス感染症対策の主な事業

#### 春のミニドック中止に伴い



**健康増進事業 841万円**  
市と個別契約を行った医療機関で胃がん検診をする方に対し、検診料1万円の助成

#### 新型コロナウイルス感染症第2波・第3波に備えて



**感染症対策事業 628万円**  
衛生用品等（サージカルマスク、消毒液、フェイスシールド等）の購入、備蓄

#### 小中学生の給食費を6か月分減免します



市内 旭学校給食センター運営管理事業  
鉾田学校給食センター運営管理事業  
7,082万円  
市外 小学校運営事業 80万円  
中学校運営事業 214万円

#### 特別定額給付金基準日以降に生まれたお子さまがいる世帯へ



子育て応援特別給付金支援事業 2,104万円  
対象者：本市に令和2年4月27日から住民登録があり、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれ本市に住民登録がある子を出産した方又はその配偶者





# 予算特別委員会

◎令和2年度鉾田市一般会計補正予算（第5号）について集中審議を行いました

## 委員構成

委員長	二重作 茂兵衛
副委員長	入江 晃
委員	議長を除く議員

8月6日設置

## PCR検査の助成の検討を

**問** 保健所で濃厚接触者と認められず行政検査を受けられない方への費用助成についての考えは。

**答** 助成については行政でも考えていく必要はあると思う。積極的に議論していきたい。

## 人員確保のめどは

**問** 学びの保障支援事業での学習サポートスタッフ及び指導員の人員確保のめどは。

**答** 1年生、6年生の全学級に配置する学習サポートスタッフは教員免許の有無は問わない。まだ募集をかけていない段階なのでめどが立っているとは言えない。土曜スクールの指導員は大学生就労支援という点で市内在住の大学生。十分な人員確保ができなかった場合は退職した教員なども考えている。

## 主な質疑

### 代行業が含まれない理由は

**問** 公共交通感染拡大防止対策事業の支援金対象に運転代行業が含まれない理由は。

**答** 公共交通として、国土交通省からの許可を得ている一般乗合、一般貸切、一般乗用の旅客自動車運送事業者を対象としているため運転代行業は含まれない。

### 未就学児の給付金額の根拠は

**問** 未就学児の子育て世帯応援事業の給付金について、支給金額児童1人につき2万円の根拠と支給方法は。

**答** 就学児の給食費6か月分免除と同等の金額。申請は不要で、児童手当や子育て世帯臨時給付金を支給している口座へ振り込みを行う。

### 70歳以上の方へ食事券配布へ

**問** 高齢者支援事業で食事券の配布を70歳以上とした根拠は。また申請は必要なのか。

**答** 今年度中止になった敬老を祝う会に招待する年齢。申請不要で該当者には食事券を郵送する。

**問** テイクアウトや外食時に使用できるとあるが、困難な方への対策はあるのか。

**答** 高齢者向け宅配を行っている業者へ協力してもらえよう働きかけをしていきたい。

**問** 安心・安全な学校支援事業での消毒作業、給食配膳サポートスタッフの任期、募集要件は。

**答** 任期は9月から翌年3月19日の授業日、募集要件は各学校の保護者を考えている。



# 令和2年第3回定例会

## 主な日程

- 9月3日(木) 本会議
  - 行政報告並びに市長提出議案(議案第1号から第20号)の説明及び監査報告
- 9月7日(月) 本会議
  - 一般質問
- 9月8日(火) 本会議
  - 一般質問
  - 市長提出議案の説明(議案第21号から第25号)
- 9月10日(木) 本会議
  - 議案第12号撤回
  - 議案第4号提案説明
  - 議案第8号から第11号、第13号から第20号質疑・討論・採決
  - 市長提出議案の説明(議案第26号)
  - 議案第21号から第25号質疑
- 9月11日(金) 本会議
  - 議案第5号提案説明・質疑・討論・採決
  - 決算及び財団報告に関する質疑
  - 決算特別委員会の設置
- 9月14日(月) 総務企画分科会・総務企画常任委員会
- 9月15日(火) 経済建設分科会・経済建設常任委員会
- 9月16日(水) 厚生文教分科会
- 9月17日(木) 総務企画常任委員会
- 9月18日(金) 決算特別委員会(全体会)
- 9月23日(水) 厚生文教常任委員会
- 9月24日(木) 総務企画常任委員会
- 9月25日(金) 本会議
  - 議案第1号から第7号委員長報告・討論・採決
  - 議案第21号から第24号委員長報告・質疑・討論・採決及び第25号討論・採決
  - 議案第26号及び議案第4号質疑・討論・採決
  - 陳情第02、4号及び請願第02、1号委員長報告・質疑・討論・採決
  - 議案第6号から第8号提案説明・質疑・討論・採決

### 各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議員名	議案等	土	羽	鬼	高	井	亀	二	小	根	水	入	岩	井	米	山	田	堀	高	討	論	採決結果	
			子	成	澤	壱	川	山	重	沼	寄	上	江	間	川	川	口	口	田	野	※	議		案
			勝	洋	治	米	倫	彰	兵	勝	眞	美	晃	栄	樹	宗	徳	清	正	衛	成	反	対	
第3回定例会	第1号	令和元年度鉾田市一般会計歳入歳出決算認定について	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	水上高壱	高野井川(倫)		不認定
	第2号	令和元年度鉾田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	羽成	高野		認定
	第3号	令和元年度鉾田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	高壱	高野		認定
	第21号	物品購入契約の締結について(追認)	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高壱井川(倫)	土子		可決
	第22号	物品購入変更契約の締結について(追認)	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高壱井川(倫)	亀山		可決
	第23号	物品購入契約の締結について(追認)	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高壱井川(倫)	羽成		可決
	第24号	物品購入変更契約の締結について(追認)	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高壱井川(倫)	亀山		可決
	第25号	鉾田市長等の給与の特例に関する条例の制定について	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高壱	小沼		可決
	議案第4号	鉾田市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	亀山	高野高壱井川(倫)		可決
議案第5号	PC購入契約に関する調査特別委員会の設置について	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	亀山高野	井川(倫)		否決	

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥



# 概要

令和2年第3回定例会は、9月3日から9月25日までの23日間の会期で開かれました。

議案は、市長から令和元年度各会計決算や平成30年度、31年度パソコン購入契約及び変更契約に対する追認を求めるものなど計26件が提出され、うち1件は撤回されました。議員からは5件の議案が提出されました。

なお、令和元年度各会計決算は、決算特別委員会に付託され、所管する分科会毎で集中審議が行われました。また、全体会で各会長より報告がなされるとともに議員間討議を行い意見を出し合いました。(P.6、7)

一般質問では、9人の議員から通告があり、養豚業の飼育環境整備、コロナ禍における事業進捗状況、携帯型緊急時通報システム導入・ゴミ出し支援等高齢者が安心して暮らせる環境づくりなどについて質問をしました。(P.14～19)

総務企画常任委員会では陳情継続審査と「飯名地区市有地に関する利活用の進捗状況及び今後のスケジュール」についての所管事務調査及び議案第21号から第24号についての審査、経済建設常任委員会では「台風15号被害に関する補助事業の進捗状況」、「さんて旬菜館の経営状況」、「コロナ禍における商工業者支援事業の進捗状況」についての所管事務調査、厚生文教常任委員会では請願審査と「GIGAスクール構想の計画と進捗状況」、「社会教育複合施設整備事業の進捗状況」について所管事務調査が行われました。

今定例会では、市長提出の令和元年度一般会計決算は不認定。また、議員提出のPC購入契約に関する調査特別委員会設置が否決になりました。その他、提出された議案はすべて可決され、請願及び陳情は採択となりました。

また、総務企画常任委員会から議案第7号「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改定を求める意見書の提出について、「厚生文教常任委員会から議案第8号「教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について」が提出され全会一致で可決されました。(P.19)

## 全会一致で可決した議案等

会議名	議案等
第3回定例会	第4号 令和元年度銚田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
	第5号 令和元年度銚田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
	第6号 令和元年度銚田市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
	第7号 令和元年度銚田市水道事業会計収入支出決算認定について
	第8号 銚田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について
	第9号 銚田市税条例の一部改正について
	第10号 銚田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
	第11号 銚田市立学校設置条例の一部改正について
	第13号 令和2年度銚田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
	第14号 令和2年度銚田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	第15号 令和2年度銚田市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	第16号 令和2年度銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
	第17号 令和2年度銚田市水道事業会計補正予算（第1号）
	第18号 令和2年度銚田市下水道事業会計補正予算（第1号）
	第19号 工事請負契約の締結について（防災行政無線（デジタル）整備工事請負契約）
	第20号 工事請負契約の締結について（大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事請負契約）
	第26号 令和2年度銚田市一般会計補正予算（第6号）
	陳情第02-4号 国に対し、「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改定を求める意見書」の採択、提出を求める陳情書
	請願第02-1号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願
	議案第6号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について
議案第7号 「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改定を求める意見書の提出について	
議案第8号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	



可決

## 平日昼間の出勤率補完を図るため

議案第8号 銚田市消防団員の定員、任免、服務等に関する  
条例の一部改正について

消防団員を確保し、消防団活動の補完・充実を図ることを目的とし、特定の消防団活動に限定して従事する機能別消防団員制度を導入する改正を行うもの

## 主な質疑

**問** 市役所内に隊を設置するとある  
が将来的な見通しは。**答** 市役所消防隊については、職員16名程度で隊を構成する。将来的には、事業所に設置する隊のほかに、消防団OBの登用についても検討していきたい。

## 条例改正の概要

活動機会を限定した機能別団員制度を導入するもの。

## 規則で定める主な事項等

- ・機能別団員の定数は、条例定数の10分の1以内。
- ・平日昼間の火災への対応ができるように、市内各事業所に「分団に加入していない事業所の職員で構成する隊」を設置できるようにする。
- ・「隊」の出場時間は、原則として事業所の勤務時間内に限定した活動とする。
- ・市役所に職員で構成する「市役所消防隊」を設置したい。

可決

## 有事の際、市民への迅速な情報伝達を

議案第19号 工事請負契約の締結について  
(防災行政無線(デジタル)整備工事請負契約)

## 主な質疑

**問** 設置箇所と工事期間は。**答** 銚田地区に子局107箇所設置。工期は令和3年9月30日まで。

防災行政無線デジタル化に伴い、戸別受信機をデジタル対応機器に更新します。

デジタル対応型の戸別受信機は令和3年度から順次配布予定です。

戸別受信機  
イメージ

可決

## 令和4年度開校に向けて

議案第20号 工事請負契約の締結について  
(大洋中学校区統合小学校校舎等新築工事請負契約)

## 主な質疑

**問** 予定価格に対し、落札金額が約  
5億8,000万円減だが希望する工  
事は問題なくできるのか検証はさ  
れたのか。**答** 落札候補者の過去の経営状況、実績、建設業法違反の有無等を確認し、施工が可能であると判断した。**答** 設計業者に聞き取り調査を行い、使用原材料等が下落傾向にあり計画通りの品質で施工可能であるとの見解があった。

大洋小学校イメージ

今定例会において議案第11号が可決され、大洋中学校区統合小学校の名称は「**大洋小学校**」に決定しました。

**可決****賛否両論あるも、追認すべし**

- 議案第21号 物品購入契約の締結について(追認)
- 議案第22号 物品購入変更契約の締結について(追認)
- 議案第23号 物品購入契約の締結について(追認)
- 議案第24号 物品購入変更契約の締結について(追認)

平成30年度及び平成31年度において、パソコン購入契約、パソコン購入契約の一部変更をするに当たり、地方自治法の規定により銚田市議会の議決に付すべき案件であったにもかかわらず、議会の議決を得ずに契約を締結したため、改めて議会の議決(追認)を求めるもの

**そもそもどういうものが議会の議決が必要なのですか？**

例えば、本案のようにパソコン(動産)の購入にあたり合計額2,000万円以上の契約をする際には、地方自治法及び市の条例により議会の議決を得なくてはなりません。  
この他にも、地方自治法第96条では議会の議決が必要となる案件が明記されています。

4議案に関しては詳細な審査が必要と判断され、総務企画常任委員会に議案が付託され集中審査することになりました。

**○総務企画常任委員会(9月17日、9月24日)****ポイント**

今回のパソコンの購入に関して、事務処理上適正な入札処理が行われていたのか、また、購入したパソコンは適正な価格で契約されているかを主眼に置き審査することとしました。

**総務企画常任委員会審査結果**

執行部から、一連のパソコン購入に関する入札から備品購入契約に渡る事務処理の経過について詳細な説明を受けた結果、

- ◎入札の過程は適正に執行されていることを確認
- ◎入札の結果、適正な価格でパソコンが購入されていたことを確認

しかしながら、事務手続きに不適切な処理があったため→委員会での採決は否決

**○本会議(9月25日)**

総務企画常任委員会からの議案の否決の報告を受け、本会議において賛否に関する討論が交わされました。

**賛成討論**

入札の過程は適正に執行されていること、市長その他の職員の処分が行われていること、第三者の不利益を回避するためにも議案に賛成。

**反対討論**

地方自治法及び本市条例違反がある。パソコン購入は適正な価格とはいえないことから議案に反対。

**採決の結果、賛成多数で4議案全て可決されました。**



# ここが聞きたい!! 一般質問

議員名	質問事項
高埜 栄治 P15	1 全国第3位の農業産出額を誇る「鉾田農業」の基幹をなす養豚業について、日本農業リーダー自治体として推進すべき「誇れる飼育環境整備」等について
	2 急傾斜地崩壊危険区域に準じる地域居住地の安全確保と局所的短時間豪雨(記録的短時間大雨)時の市民の安全確保について
	3 予算編成時期を前にして、令和3年度編成方針及びコロナ禍リスクを考慮した令和4・5年度2ヶ年の予算編成の考え方について
高野 衛 P15	1 新型コロナウイルス感染防止対策について
	2 少人数学級実現について
	3 社会教育複合施設整備事業と平和行政について
	4 巴川氾濫対策について
	5 西部工業団地内企業との公害防止協定締結について
亀山 彰 P16	1 任命後3か月で交代した4部長人事について
	2 市民全員への3万円ばら撒き政策について
	3 統合小学校完成後の旧小学校利活用について
	4 コロナ禍による生活困窮者について
土子 勝也 P16	1 強い農業・担い手づくり総合支援事業について
	2 中小企業等支援事業について
	3 安心・安全な学校生活支援事業について
	4 避難所・避難場所について

議員名	質問事項
鬼澤 治男 P17	1 (仮)大洋小学校建設の進捗状況について
	2 徒歩通学路とされる第六・第七跨線橋の安全性について
根崎 眞 P17	1 (仮称)鉾田・大洋線について
	2 大洋地区の跨線橋・人道橋について
	3 鉾田市立大洋中学校及び周辺地域の排水対策について
入江 晃 P18	1 外国人技能実習生について
	2 コロナウイルス感染予防対策について
	3 本年度の事業の進捗状況について
井川 倫士 P18	1 コロナ禍の中での市の組織運営と相談体制について
	2 新規事業の立案や令和4年度に向けての予算計画について
	3 市長の政策立案の考え方について
水上美智子 P19	1 高齢者が安心して暮らせる環境づくりについて
	2 集中豪雨の取り組みについて
	3 「地域未来構想 20 オープンラボ」について
	4 公用車へのドライブレコーダー設置について



議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。ここでは、一般質問を要約して掲載します!!



鉾田市議会ホームページで一般質問の会議録を公開しています!

- ①鉾田市のホームページへアクセス  
[<http://www.city.hokota.lg.jp>]
- ②市ガイド内の「鉾田市議会」をクリック
- ③会議録をクリック



※今定例会の会議録は12月上旬公開予定です。

また、各議員の2次元コードを読み込むことで、一般質問の録画放送を再生できます。

鉾田市役所ホームページ

検索





高野 衛

### 少人数学級の実現を



**問** コロナ禍中、子ども達は不安を抱えている。子ども達のケアと学び、感染防止の点で40人学級から35人以下への少人数学級の実現は急務である。市の考えを伺う。

**答** 【教育部長】1学級児童生徒数は、法律で40人以内、小学1年生は35人以内と定められており、この数字を標準に都道府県教育委員会が定めている。そのため、市の考えのみでの実現は難しい状況であるが、関

係協議会を通して要望していきたい。

また、県では平成22年度から少人数教育充実プラン推進事業を実施し、小学2年生から6年生において、1つの学年で35人を超える学級が3学級以上ある場合は、1学級を増やすこととしており、特に2年生は、実質的に35人学級を実現している。

**再質問** 政府の経済財政諮問会議が示した骨太の方針2020の中に、少人数での指導の検討

などが新たに盛り込まれ、大きく情勢が変化している。後押しする意味でも、国へ力強い要望を出していただきたいが、その考えを伺う。

**答** 【教育長】35人学級の実現は非常に重要なことと考えている。関係協議会を通して、強く要望していきたい。

**再質問** 市内小学校の統合によって、県が負担する教職員の人件費などの経費が大幅に削減されている。この財源を活



**答** 【教育長】茨城県教育長協議会に働きかけていきたい。

用しながらの少人数学級実現を求める要望を知事に働きかけていただきたいが如何か。



高埜 栄治

### 誇れる飼育環境整備に向けて



**問** 全国第3位の農業生産額を誇る鉾田市の養豚業は、野菜に次いで148億円の重要な産業である。先に一般質問をしたが、家畜排せつ物の処理及び利用促進と設備等の環境対策に係る国・県補助金活用に向けて、養豚事業者からの相談実績及び市独自の上乘せ補助制度導入について伺う。

**答** 【環境経済部長】養豚事業者からの相談数は少ない。事業者か

ら相談があれば国県の必要な補助制度の紹介や上乘せ補助制度について検討していきたい。

**再質問** 他自治体では、共同処理施設や自治体設置のふん尿処理施設の設置事例があり、本市でも酪農分野では大洋土づくりセンターという先進事例もある。畜産、環境及び政策担当課が協議の上、施策づくりを行うてはどうか。

**答** 【環境経済部長】衛生面やコスト面、

労力など養豚事業者が抱える課題は多いが、解決に向け養豚事業者と連携していきたい。

**提言** 鉾田市の養豚業の飼育環境を国県の様々な助成事業を活用のうえ改善し、環境に優しく育てた鉾田産豚を「SDGs豚」として全国にアピールして欲しい。

**問** 養豚業で使用される注射針及び薬剤容器の回収支援策の提案についてどのように協議されたか伺う。

**答** 【環境経済部長】不法投棄や野焼き等の政策課題のある農業用廃プラスチックとは違い、政策目的の検討が必要と結論付けた。

**提言** 注射針等の回収支援は安価であり、確実に不法投棄等がないことを証明できる政策である。日本農業のリーダー鉾田市の先進的な取り組みとしてアピールいただきたい。





土子 勝也

### 中小企業支援を 手厚く



**答** 【環境経済部長】市  
では、創業者支援  
事業に積極的に取り組ん

**問** 今年度の中小企業  
支援事業において  
は、新たな事業に取り組  
む商工業者や市内に起業  
する方に対しての支援が  
拡充されている。  
コロナ禍の影響により  
事業が思うように進んで  
いないと思われるが、創  
業支援事業における相談  
業務と事業者支援補助金  
についての現状について  
伺う。

でいる。ワンストップで  
の相談業務の確立を図り、  
商工会に相談に行けば、い  
ろいろな窓口の紹介を受  
けられたり、またセミナー  
や創業後のフォローアッ  
プ、中小企業診断士によ  
る経営相談の機会を設け  
ている。市では、創業のた  
めの家賃の補助、初期投  
資の補助を実施している。  
また、既存の事業者に  
関する支援では、商工会  
に申し込むと中小企業診  
断士等の専門家を派遣し、  
経営相談を行っている。

**答** 【環境経済部長】現  
在、188件の申  
請をいただいている。

**再質問** がんばる商店支  
援事業では、ど  
のくらいの申請があつた  
のか伺う。



**提言** この事業では申  
請が多く予算が  
無くなる話を聞いている。  
なるべく多くの方に活用  
してもらえよう、予算  
の確保をお願いする。



亀山 彰

### 市民全員への3万円 ばら撒き政策



**再質問** 新聞に掲載され  
てすでに1ヶ月

**問** 新聞紙上を賑わせ  
た市民全員への  
3万円定額給付の理由と  
積算根拠、また、事業費  
は15億円程度となるが、  
その財源について伺う。

以上も経っている。何を  
もって疲弊した市内事業  
者の実態なのか、また、  
何をもって市民生活を支  
えるのか伺う。  
**答** 【市長】詳細につい  
ては、議案を提出  
した際に説明する。

えていない離れや建物に  
放水するようなもので、  
母屋の全焼後に気付かな  
かったではすまない。」配  
ればそれでいいんだと言  
うような答弁がないよう  
にお願いしたい。  
また、15億円があれば、  
コロナ対策備品や消耗品  
の支援、国の持続化給付  
金の条件に該当しない事  
業者への給付、市内消費  
を喚起するプレミアム商  
品券の発行、収入減少世  
帯や生活困窮者への生活  
支援、休業補償など様々

な支援事業が行える。  
さらに、現道舗装工事  
や排水工事が15億円を原  
資に同じ補助比率で考え  
れば、50億円規模の工事  
が実施でき、市内のイン  
フラ整備の多くが概ね完  
了する。  
議案を提出するのであ  
れば、しっかりとした裏  
付けと理由、将来の財政  
状況も併せて提案をいた  
だきたい。







**問** (仮称)市道銚田大洋線が7月30日に供用開始されたことに伴い、交通安全祈願式が行われた。式典では市長から「市民交流の促進や市の一体性の確立が期待される」と挨拶があった。この路線に対する市長の思いと、交通安全対策について伺う。

**答** 【市長】二重作地区から安塚地区を結ぶ、新設道路の供用開始により、県道銚田鹿嶋線と県道大竹銚田線が接続

**問** 大洋地内の大洗鹿島線に架かる第6・第7跨線橋を通学路に使用することはたいへん危険である。通行止めや踏切を設置することは可能なのか。また跨線橋を徒歩通学する児童は何人を見込んでいるのか。

**答** 【教育部長】銚田警察署や鹿島臨海鉄道と協議した結果、通行規制には周辺の同意が必要となり、規制により通行の不便が発生することから、現実的に同意を得

され、市民交流の一層の促進、鹿嶋市や神栖市との交通ネットワークが強化され、周辺地域の社会的・経済的發展に大きく寄与するものと期待している。

また、利用者の安全安心を図るため、道路網の整備と併せて交差点部の安全対策にも配慮していく。さらに、地域住民からの意見等を参考に、道路標識の設置や道路環境整備をはじめ、信号機設置についても県警へ強く要望していきたい。

るのは不可能ではとの見解であった。また踏切設置は、法令等により鉄道と道路は平面交差してはならないことから設置はできないとのことであった。

今後のバスルートや乗降場所、将来的な児童数の入れ替わりにより変動するが、現時点で両跨線橋を利用する児童は35名と見込んでいる。

**提言** 徒歩通学児童数は約60名を見込んでいる。危険な跨線橋を使わせた

**再質問** 銚田大洋線の銚田から青山間、二重作から大蔵間の道路整備が遅れていると思うが、今後の整備について伺う。

**答** 【建設部長】安塚地区内の県道大竹銚田線から畑田地内の県道大竹銚田線バイパスまでを結ぶ路線の今後の整備については、現在設計業務を進めるとともに、用地測量業務を発注し、道路用地の算定を進め用地買収を進める計画となつて

くないとの理由から、通学距離が1・5kmと2km未満の児童が学校とは逆の方向に歩き、2km地点付近の乗降場所でスクーターバスに乗ることが、銚田北小や銚田南小の乗車事例から想定される。最良の方法を選択していただきたい。

**問** 仮に人道橋を建設する場合、予算やその財源、工期、必要な許認可はどのようなものがあるのか伺う。

いる。

次に、県道銚田鹿嶋線の二重作・大蔵間の今後の整備については、今年度、本線の流末排水整備のための測量と設計を実施し、令和3年度に本線の用地買収を進める計画となっている。

**答** 【教育部長】概算予算で約1億2千万円を見込み、財源には現段階で国の社会資本整備総合交付金が考えられる。工期は約12ヶ月が見込まれ、許認可については、農地が関係する場合は農振除外や農地転用等の手続きが必要となる。

**提言** 建設前提での質問であったが、この内容をぜひ前向きに検討していただきたい。





**問** 市では、リモートワークの推進に向けて、タブレット導入の検討を進めているが、その実施時期と工程の詳細について伺う。

**答** 【政策企画部長】 ウェブ会議システム用機器及び周辺設備を各課等に整備する予定である。年内には光回線やWiFi環境への改修を行うとともに、機器等を購入する。各課には、2台ずつカメラ付きノートパソコン等を整備し、

**問** 令和2年度に予定されている人口減少対策事業、飯名地区市有地活用事業、社会教育複合施設整備事業、涸沼ラムサール条約に係る施設等整備事業、安塚地区公園整備事業について、現在の進捗状況を伺う。

**答** 【政策企画部長】 人口減少対策事業の一部事業において未実施報を注視しながら実施を検討していきたい。飯名地区市有地活用

**問** 民間事業者のテレワーク推進並びに東京圏からのUIJターンの取組んでいる。本市の取り組み状況と次年度以降の事業計画について伺う。

**答** 【政策企画部長】 市では、時間的制約を受ける女性などの市民を対象に、ITスキルの習得と向上を図り、テレワークによる就業や新たな雇用創出につなげるた

事業については、基本構想の策定を進めているが、コロナ禍の影響により検討委員会が開催できていない状況である。

**答** 【教育部長】 社会教育複合施設整備事業は、旧校舎改修工事を年度内に完了させ、令和3年4月に適応指導教室、ことばの教室、スポーツクライミング施設を開設する予定である。

**答** 【環境経済部長】 涸沼ラムサール条約に係る施設等整備事業は、

め、IT教育を通じた銚田市みらい人材育成事業を実施している。

次年度以降には、内閣府が示す「地域未来構想20オープンラボ」を活用しつつ、テレワークやワーケーションを推進し、将来的にはワーキングスペースの設置やIT企業のサテライトオフィスの誘致を図りながら、首都圏居住者のUIJターンのつながる取り組みを検討していきたい。

現在、公園整備の基本設計及び実施設計を発注しているところである。9月上旬からは、県道改良工事から発生する土砂を公園用地に搬入する計画である。令和3年度からは、公園進入路と水鳥・湿地センター建設予定地の造成工事を行う予定である。

**答** 【上下水道部長】 安塚地区公園整備事業については、令和2年度は、1期工事として敷地造成と排水設備整備が

**提言** 市役所内にパソコンの特に通信システムに詳しい人材はいないのでないか。システム構築の計画を作るうえでも、外部の専門講師若しくはコンサルを雇うなど検討してはどうか。

また、県庁に専門の部署を設けてもらい、必要な相談や人材を派遣していただけるよう知事に要望活動を行うてはどうか。ぜひ検討いただきたい。

主な工事では、令和3年2月の工事完了を予定している。令和3年度の2期工事は、駐車場舗装や法面植栽工事等を予定し、これをもって事業全体の竣工を予定している。

**提言** コロナ禍の中、大変な思いで職員が頑張っていることが分かった。だからと言ってミスは許されないので、慎重には慎重を重ね、最後まで頑張っていたきたい。



請願審査

採択

請願第02-1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願



【請願内容】

本請願は、計画的な教職員定数による少人数学級の推進並びに子どもたちの教育機会の均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持することについて、国会及び政府に対し意見書の提出を求める内容です。

【審査経過】

厚生文教常任委員会に付託され、参考人の出席を求め審査を行いました。

審査においては、鉾田市の教育現場が抱える課題や昨今のコロナ禍も含めた教職員の業務実態などに関する聞き取り、質疑応答を行いました。児童生徒に行き届いた教育の提供と教職員の人材確保に向けた教育予算の確保及び少人数学級の実現を求める本請願の趣旨に賛同するとの意見が述べられ、本請願は願意妥当と認め、**全会一致で採択**となりました。

国に対し意見書を提出しました

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書（※一部抜粋）

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。教職員の長時間労働を是正するためにも教職員定数改善は欠かせません。

3月に実施された全国一斉休校など、コロナ禍の中での安全、衛生対策や保護者への対応の増加により、教職員の仕事量が増えています。

義務教育費国庫負担制度については、国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

教職員の働き方改革の取組みを加速させるため、また地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

水上 美智子

高齢者が安心して暮らせる環境づくり



問

固定電話を持たない65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象にした携帯型端末の緊急通報システムを導入している自治体があるが、本市で導入する考えはあるのか伺う。

答

【福祉保健部長】本市の現システムは、固定電話回線を介し、鹿行広域消防本部に直接通報されるもので、本市と行方市、潮来市で実施している。また現システムは携帯型に対応せず、新たなシステムを導入することとなる。

再質問

システムの設定対象者数と実際の設置者数を伺う。また、最近システムを利用された回数を伺う。

答

【福祉保健部長】対象の高齢者単身世帯は、令和2年4月現在で旭地区573世帯、鉾田地区1556世帯、大洋地区1290世帯で、うちシステムを導入しているのが198世帯である。

提言

夏の猛暑やコロナ禍により、外出ができず自宅にこもり体調を崩す方もいる。いざというときのためにも導入について前向きな検討を願いたい。

問

国ではできる限り自立した日常生活を営むための施策の一つとして、ごみ出しが困難な状況にある高齢者に対し、ごみ出し支援の取り組みを推進している。本市の取り組みについて伺う。

答

【福祉保健部長】高齢化率は33.14%と高く、少子化と合わせ、ごみ出しに困難を来す家庭が増えることは予想される。国の動向を注視しながら、効果的な方法を模索したい。

提言

高齢者のごみ出しの現状を把握した上で、検討を進めていただきたい。



令和2年第4回定例会(12月)定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/1	2	3 本会議 (開会)	4	5
6	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問	10	11 常任委員会	12
13	14 常任委員会	15 常任委員会	16	17	18 本会議 (閉会)	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2

※日程は変更になる場合があります。

令和2年第3回定例会延べ傍聴者数 **84**名  
 議会映像配信視聴数 **552**アクセス  
 (令和2年9月3日～令和2年10月8日)



元気いっぱい選手宣誓! ~鉾田幼稚園運動会~



傍聴者の声

インターネット配信を視聴して

造谷第一区長  
須加野 栄

コロナ禍ということで、今回傍聴は自粛して、初めて映像配信を拝見しました。

自宅で議会を見ることができるようなのは、外出自粛をしている昨今はもとより、なかなか傍聴に行くことが困難な方や傍聴に対し敷居が高いとためらっている方にもいいと思いました。

こんなご時世だからというわけではないですが、行政や議員がよりよい鉾田市を目指すためにどんな議論をしているのか自分の目や耳で確かめることが大切だと感じました。

編集後記

ほこた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。

収束の見通しが立たず、全世界で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症による影響は、鉾田市の教育、福祉、農業や商工業の産業分野など様々にまでおよび、私たちの市民生活も大きく変化したと感じます。

1日も早い平穏な日常生活が戻ることを願うとともに、新型コロナウイルス感染症対策に従事する皆さまに心から御礼と感謝を申し上げます。

これからは、肌寒い日が続きます。また、インフルエンザの時期を迎えます。季節の変わり目は、体調を崩しやすいとも言われていますので、マスクの着用やうがい・手洗いの徹底、予防接種など、体調を崩さぬよう暖かくしてお過ごしください。

(土子 勝也 記)

編集委員

- 委員長 水上 美智子
- 副委員長 鬼澤 治男
- 委員 根崎 眞 高埜 栄治
- 羽成 洋一 土子 勝也

議会を傍聴してみませんか!

次回の定例会は

**12月3日(木)~**

開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。  
 ※日程は変更になる場合があります。



国土/林業/林業振興/林業振興/林業振興